

事務事業名 つどいの広場事業

出力日：令和02年03月19日

キーコード：1402

施策：	17	子育て支援の推進	財務コード	01030210-04-00
基本事業：	03	地域における子育て支援	担当部	健康福祉部
基本事業の成果指標	急用時等に子どもを預ける場所がある又は人がいる保護者の割合 他の親子と交流している乳幼児をもつ保護者の割合		担当課	子育て支援課
			担当係	子育て支援担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	平成24年度 ~		新規・継続	継続	会計区分	一般会計	実施計画		
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）						
乳幼児及びその保護者			福岡県住宅供給公社「クラシオン二日市」の1室を賃貸し、常設の親子が集えるひろばを開設し、乳幼児をもつ親子が気軽に集い、相互の交流ができるよう場所を提供し、子育て相談や子育て情報を提供する。						
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
子育て支援のひとつとして育児に悩んだり、相談するところもなく孤立している親に、子育ての方法を知らせたり、子育て仲間を作る機会を提供し、子育て不安の解消を図る。									
4. 成果（簡易評価は未記入）									
成果指標名称		単位	29年度 実績	30年度 実績	01年度 当初	02年度 要求	03年度 計画	04年度 計画	目標
参加した親子の数（1日あたり）		組	13	18	20	20			20
相談件数		件	1,256	1,317	1,350	1,400			1,350
5. コスト									
事業費		計	千円	2,510	2,562	2,630	2,629		
		国	千円	835	865	866	848		
		県	千円	835	865	866	848		
		地方債	千円	0	0	0	0		
		その他	千円	0	0	0	0		
正職員人工数		人工	0.1	0.2	0.2				
正職員人件費		千円	800	1,618	1,613				
トータルコスト(事業費+正職員人件費)		千円	3,310	4,180	4,243	2,629			
6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）									
あがっている どちらかといえばあがっている あがっていない（停滞・低下）		いつでも気軽にこれる場所として認知度が上がってきている。講習会などに参加する親子が増えた。絵本の読み聞かせや育児に関する情報提供を行い、親子の交流の促進が図れている。							
7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）									
対象動向	増加	類似事業	なし	つどいの広場の場所が賃貸であり、駐車場が4台分しかない。地理的に駐車場の確保は困難である。					
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし						
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし						
上位貢献度	影響度は大	業務推進課題	なし						
成果向上余地	中程度								
8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）				改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了	
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）									
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）									
少子化や核家族の進行、子どもや子育てをめぐる環境が大きく変化する中で、家庭や地域における子育て機能の低下、親の孤独感、不安感が増大している。これらを解消するために常設の地域子育て支援拠点施設を平成24年6月に設置した。				備考・特記事項 or 進行管理欄					
子ども・子育て支援交付金対象事業									